

ノロウイルス! 予防のための4つのポイント!

1



ノロウイルスにアルコールは効きません
生活用水が使える時には石けんで手を洗いましょう

2



食事の前、トイレの後には、念入りに
手指消毒や手洗いをしましょう

3



下痢・嘔吐がある人のトイレ・洗面台、タオルは
共用せず、分けて使いましょう

4

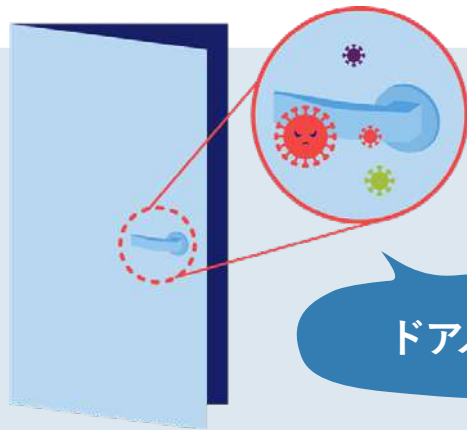


汚物や吐物を素手で触ったり、足で踏んだり
してはいけません。感染が広がりやすくなります

ノロウイルスでは、ここが汚染されています！

清拭・消毒のポイント

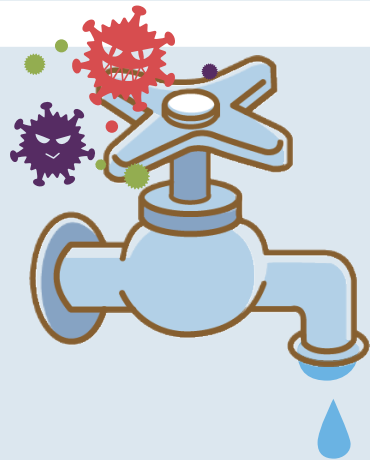
1



ドアノブ

水栓の
ハンドル

2



3

便座の表面

レバー

便器・床に
汚物・吐物があるとき

次亜塩素酸ナトリウム (0.02%) を使用前に調製して
使用します。市販の泡タイプやスプレー式の塩素系
漂白剤であれば希釈せずに使えます。



吐物・汚物の処理の方法

1



希釈した漂白液をつくる（2種類の希釈液を準備します）

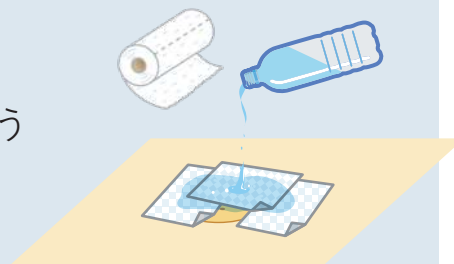
- 1 水を 500ml のペットボトルの8分目ぐらいまで入れる
- 2 漂白剤をペットボトルのキャップ（約 5ml）で量って入れる
 - ・希釈液 A（吐物処理用）：キャップ2杯分（0.1% 希釈液）
 - ・希釈液 B（床清拭用）：キャップ半杯分（0.02% 希釈液）
- 3 ペットボトルの口元まで水を入れる
- 4 キャップを締め、良く振って準備完了

24 時間以内に
使い切りましょう

2

希釈した漂白液 A で消毒する

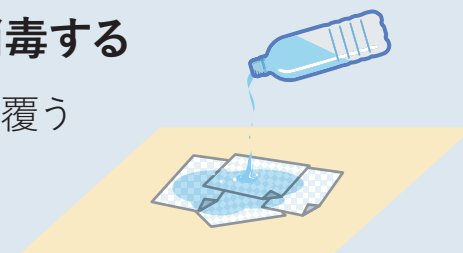
- 1 キッチンペーパー等で汚物を覆う
- 2 汚物と同量の希釈液をかける
- 3 10 分放置する
- 4 汚物を覆ったペーパータオルごと拭き取る
- 5 ビニール袋に捨てる



3

希釈した漂白液 B で消毒する

- 1 ペーパータオルで再び覆う
- 2 希釈液で湿らす
- 3 10 分放置する
- 4 ペーパータオルごと拭き取る
- 5 ビニール袋に捨て固く口をしぼる



吐物・汚物の処理に必要な準備

避難所、介護施設
などの場合

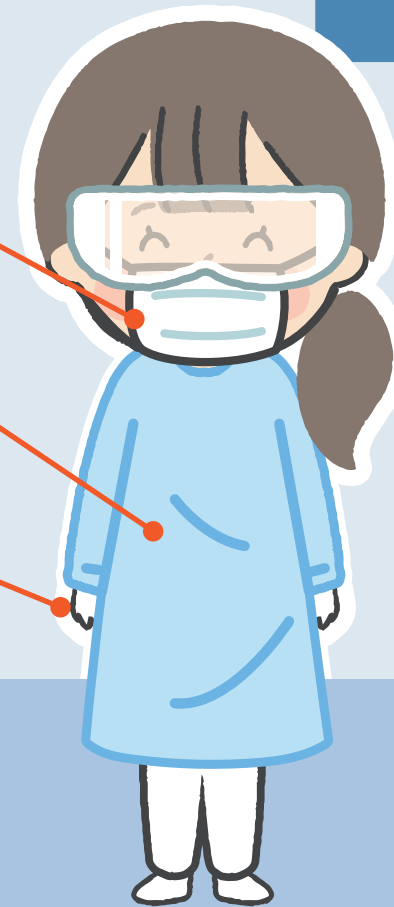
医療施設の場合



マスク

エプロン

手袋



あなた自身を守るために
マスクとエプロンと手袋は
最低限着用しましょう